

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R1	R2	R3		
島根県	浜田市	浜田地域広葉樹活用協議会	●	●	■	A	中山間地域に材積する広葉樹の活用によって山村地域の活性化を図る目的で事業に取り組みされた。 成果としては、山村地域の広葉樹原木を順調に調達することができ、試作品の開発、資材及び製品販売、職人の雇用など最終年の目標を達成できたことは事業実績として評価できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である平坂 常弘から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

平坂 常弘

【意見聴取の概要】

1、2年目の課題であった木材製品・資材の販売、職人の雇用など、最終年で計画どおり達成できたと評価する。

農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	浜田地域広葉樹活用協議会	事業開始年度	目標年度	事業実施期間(令和3年度)		
2. 取組振興山村名	安城村	令和元年度	令和3年度	令和3年6月25日～令和4年3月31日		
3. 事業費(うち国費)	13,076,511円(9,068,000円)					
4. 第三者氏名	平坂 常弘	教育機関 関係者	産業界 関係者	マスコミ 関係者	農林水産業 関係者	消費者 その他
5. 事業評価						
総合評価						
○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A)	(B)	(C)重点指導対象	1-2年目の課題であった木材製品・資材の販売、職人の雇用など、最終年で計画どおり達成できたと評価する。		
① 取組状況						
○ 目標の達成に資するための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A)	(B)	(C)重点指導対象	地元伐採事業者との連携による原木の確保や試作品開発など、目標達成のために必要な取組は実施できたと評価する。		
② 事業実績						
○ 事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A)	(B)	(C)重点指導対象	試作品商品開発・販売、職人の雇用など計画については、概ね達成できたと評価する。		
③ 実施体制						
○ 事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A)	(B)	(C)	地元伐採業者と連携した原木調達や企業と連携した試作品の開発など、取組体制は構築されており、事業主体として十分機能していると考え。		
④ その他						

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。

学識経験者等第三者について

浜田地域広葉樹活用協議会

<p>1. 第三者の氏名、住所</p> <p>① 氏名： 平坂常弘</p> <p>② 住所： 島根県浜田市三隅町向野田2299番地1</p>	<p>3. 第三者の経歴</p> <p>1955 島根県那賀郡三隅町(現浜田市)生まれ 1979 多摩美術大学卒業 2000～2020 石正美術館 館長 2020～現在 石正美術館 顧問 2000～2003、2006～2010 三隅町教育文化振興財団理事 2003～2005 三隅町議会議員 2006～2019 浜田市教育文化振興事業団 理事 2018～2020 浜田市ひゃこるネットみすみ放送番組審議会委員 2018～現在 島根県景観審議会 委員 2020～現在 (社福)三隅愛育会評議員</p>
<p>2. 第三者に選定した理由</p> <p>平坂氏は、現在、屋外看板や立体造形物製作等に携わる(株)フタバの代表取締役として本地域で活躍されている。 数年前から地域資源を活用した素材開発や商品開発等に取り組み、ものづくりの知識と経験を備えている。 また、浜田市立石正美術館館長、島根県景観審議会委員等の要職を務められ、公正公平な立場で評価することができる。</p>	

別紙2

(任意評価様式第3号)

令和3年度	事業開始 3年目	安城村（島根県浜田市弥栄町）	浜田地域広葉樹活用協議会
-------	-------------	----------------	--------------

農山漁村振興交付金（山村活性化対策）

取組年度	商品開発数	商品改良数	販売商品数	新規雇用者数
令和3年度	9 (11)	3 (3)	9 (10)	4 (6)

※ 当該年度に開発等した数字を上段に、当該事業で開発等した総数を下段に括弧書きで記載して下さい。

○事業の実施状況

広葉樹の木目や材質などの特性を最大限生かせる製品づくりに取り組んだ。



○今後の事業構想

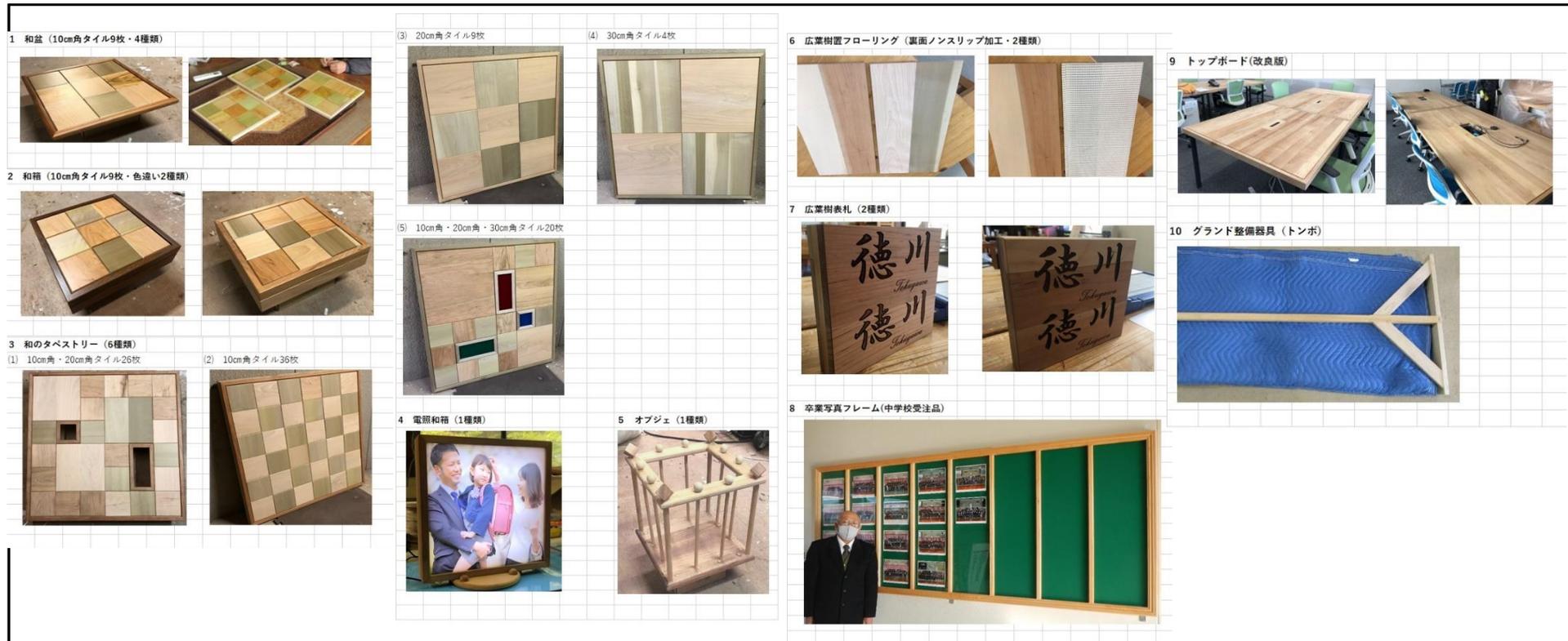
和盆、和のタペストリーについては、受注者が希望するサイズ、仕様、素材等をオーダーで制作する受注販売を行う。
グラウンド整備器具（トンボ）については、学校等で購入希望があるため、学校や運動施設を中心に販路を開拓していく。
その他、写真フレームのように、限定品の受注についても制作に応じられるよう体制づくりを構築していく。

別添

(任意評価様式第4号)

参考資料 (開発商品一覧)

浜田地域広葉樹活用協議会



- ・山村活性化支援交付金事業実施評価書で報告した商品 (改良含む) の数と合致させてください。
- ・令和3年度に開発 (改良含む) した商品を添付してください。
- ・当年度に商品の開発や改良を行っていない場合、3年間の取組で活用する商品を添付し、過年度開発商品と記載して下さい。